

競 技 注 意 事 項

1 規則

- ・本大会は2024年（公財）日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

2 練習

- ・練習は補助競技場又は競技場内で競技の支障がないように注意して行う。補助競技場の利用できる時間は15時00分～17時迄である。
※公園内など競技場外での練習は一切禁止とする。
- ・練習は競技役員の手指示に従い、安全に留意して行うこと。

3 競技場

- ・競技場の開門時間は15時00分の予定とする。
- ・本競技場は全天候舗装である。トラックの厚さは約13mmである。走路の保全と競技者の安全のために、競技規則TR5を参照されたい。
- ・競技用シューズの靴底については競技規則TR5(シューズ)を守ること。(ソールの最大厚さ25mm)

4 招集

- ・招集は、スタンド下・本部室（競技者係）で行う。
- ・招集時刻は競技開始40分前から20分前迄である。競技日程を参照のこと。
- ・招集に遅れた者は欠場とみなし出場を許さない。
- ・選手は本部室：競技者係において、特別ナンバーカード(胸、背)および腰ナンバーカード(3000mは1種類、5000mは2種類)を受け取り、安全ピンで結着しておくこと。
- ・選手は競技開始10分前に各競技場所にて最終点呼を受ける。

5 ナンバーカード

- ・ナンバーカードは本部室：競技者係にて配布する。
- ・3000mについては特別ナンバーカード(背、胸)・腰ナンバーカードが渡されるので、これを結着する。フィニッシュ後、各自持ち帰ること。5000mについては、特別ナンバーカード(背、胸)・写真判定用の腰ナンバーカード・周回確認用のチップの付いた腰ナンバーカードを渡されるので、写真判定用は右腰に、周回確認用は左腰に結着する。フィニッシュ後、左腰の周回確認用は本部に返却し、右腰の写真判定用および特別ナンバーカード(胸、背)は各自持ち帰ること。
- ・3000mの競技者は安全ピンを12本、5000mの競技者は安全ピンを16本各自で用意すること。

6 トラック競技の走路順について

- ・トラック競技の走路順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ・男子5000mはグループスタートとする。

7 計時

- ・計時は電気計時(100分の1秒)とする。
- ・各種目の競技結果は記録室前に掲示と通告及びWEB上で確認してください。

8 抗議

- ・競技規則TR8によって行うこと。

9 その他

- ・プログラムに訂正等ある場合には、本部庶務係まですみやかに連絡すること。
- ・競技会で発生した傷害については主催者側で応急処置をするが、保険加入等、各自で事故に対しての対策を万全にして競技会に参加すること。また、アイシング用の氷は各競技者、チームで用意すること。
- ・プログラムの訂正がある場合は、本部総務まですみやかに連絡すること。
- ・競技運営上、著しく遅れた選手に対して競技を中止させる場合がある。
- ・競技終了後、スタンド等にゴミを残さないよう自席の清掃をすること。

ゴミについては各自持ち帰りを原則とする。

- ・本競技場メインスタンドでのテントの張り出しは禁止する。
- ・メインスタンドでの部旗、横断幕等の張り出しは禁止する。
- ・競技場内および練習場内への飲料の持ち込みは水のみとし、その他の飲料は持ち込まないこと。
- ・レストハウス内更衣室、本部裏通路など共有のスペースは占有の使用を認めない。
- ・レストハウス内更衣室は更衣のみに使用し、シート等を敷くことを禁止する。
- ・三ツ沢公園では競技場外にテントシート等で占有スペースを設置しないこと。
- ・貴重品は各自で保管し、盗難・紛失には十分注意すること。
- ・周囲の安全を確認し、審判員・監督・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先する。
- ・記録証は、記録情報処理室にて 一部500円で発行します。
- ・競技終了後は、速やかに競技場より退場すること。